

Happening Now : ジャック・ヒブス牧師 と アミール・ツアルファティ
(日本時間 4月3日 午後10時 = イスラエル時間 4月3日 午後3時)

ジャック・ヒブス牧師：以下【ジ】

【ジ】今日は、アミールさんが一緒です。多分 紹介する必要はないと思いますが、もしかしたら 初めての人もあるかも知れないので、アミール・ツアルファティ氏は 私の生涯の友人で イスラエル国防軍の少佐、

それから ビホールド・イスラエルを創設、運営しています。

ミニストリーツアーの展開においては、世界中の人々を イスラエルに案内して、それぞれが帰国した後は、イスラエルの使節になるよう手助けをしています。



アルマゲドンの谷での、ジャック・ヒブズ牧師とアミール

ともかく今日は、アミールさんが一緒に とても祝福されています。では早速、始めましょう。

まず 初めて参加された方のために「Happening Now」について説明しますと、この集会は 神の御言葉に関する誤用に反論し、間違いを指摘するのが目的です。

特に 聖書預言に関して 大げさな主張が氾濫していて、めちゃくちゃな事が言われています。

彼らは「神が私に、これを言えといわれた」とか、「聖書のここに書いてある」とか言って 誇大表現が多く蔓延っているので、私達は 祈った結果 しばらく前に「Happening Now」を始めました。

ただ 私達が皆さんに知って欲しい 聖書の神、神様は、その御言葉の中でこのように言っておられます。

「このことを思い出し、しっかりせよ。そむく者らよ。心に思い返せ。遠い大昔の事を思い出せ。

わたしが神である。ほかにはいない。わたしのよな神はいない。

わたしは、終わりの事を初めから告げ、まだなされていない事を昔から告げ、

『わたしのはかりごととは成就し、わたしの望む事をすべて成し遂げる。』と言う。」

(イザヤ書 46:8-10)

彼は、預言される私達の神です。

そこで アミールさん。この場所について、お話してください。

あなたは ここに住んでいますが、ここはどこでしょう？

アミール：以下【ア】

【ア】私は、ここから 45 秒の場所に住んでいます。ですから どこに住んでいるのかと聞かれて、「アルマゲドンの谷です。」と答えると 即座に話題が変わります。さて 私の背後は、地上で最も重要かつ有名な谷です。この谷の名前にちなんだ映画がたくさんありますが、それらの映画はどれも この谷とは 一切関係がありません。この谷は 旧約聖書の中で、イスラエルの数部族で共有されました。ゼブルン族、イッサカル族、アシエル族、マナセ族です。マナセ族の半分は、私の背後の丘のふもと、アシエル族は、カルメル山から 私の左手の 地中海までずっと、ゼブルン族は、私の背後に見える 平らな地、そしてその後は ずっと東までがイッサカル族で、イッサカルの子孫は「時と季節」を理解していました。

ですから ここは 預言的な谷ですが、有名になった理由は 過去にここで起こった事、また これから起こる事だけではありません。3500 年前に、ここに住んでいた人物もそうです。それについては 後ほど詳しくお話ししますが、ところで、この谷には いくつかの名前があります。旧約聖書の中では「アルマゲドンの谷」とは呼ばれておらず「エズレル平野」と呼ばれます。「エズレル平野」とは「主が種を蒔く」という意味で、つまり肥沃で穏やかな平野の性質を表しています。ここは長年、イスラエルにとっての「パン籠」でした。私の後を見てください。ただ 預言的には…、

ところで、念のために言っておくと、

聖書は 常に、神がどのようにして イスラエルの民を故国に連れ戻されるか について告げています。そして、私の後にあるこの平野は アラブ人がここに居て、私達が居なかった何百年もの間、土地は死んでいたのです。そして、ほぼ沼地のようになっていました。その為、私達がここに戻って来た時、私達はここをアラブ人から タダ同然で購入して、沼を干すためにユーカリを植え、そして それが今日ようになったのです。聖書はエゼキエル 36 章で こう告げています。

「だが、おまえたち、イスラエルの山々よ。おまえたちは枝を出し、わたしの民イスラエルのために実を結ぶ。彼らが帰って来るのが近いからだ。」

(エゼキエル 36:8)

主は、確かに約束を果たされました。そして、谷間や山々に枝を出して、実を結べと命じられたのです。イスラエルの民が戻って来るから、と。神がそれをおっしゃった時、イスラエルの民はすでに、ここに居たのです。そして今日のイスラエルは、世界最先端の国の 1 つです。農業においても そうです。

【ジ】皆さんの中にも ツアーの中で聞いた方がいると思いますが、作家のマーク・トウェインが イスラエルの地を巡った時、発表しています。

「この地に、一体何の価値があるだろうか。見捨てられ、荒廃した地。」

こんな場所を、誰が欲しがらう。」



イスラエルを旅した時のマーク・トウェイン（写真左）

ナポレオンがここを訪れたのは、ずっと昔の話です。事実、皆さん 右手をご覧ください。

ナポレオンは、皆さんの右手の見下ろす場所に居ました。ここからは頂上が見え難いですが、カルメル山^{さん}の頂上^{じんこうてき}に人工的に作られた直角^{こうぞうぶつ}の構造物があります。ナポレオンは この戦場を見渡して、理解したのです。聖書を理解している人物、ナポレオンが言いました。



ナポレオン

「ここは、司令官^{しれいかん}にとって完璧^{かんぺき}な戦場^{せんじょう}だ。」

彼は なぜ、ここで世の終わりが起こるのかを理解しました。ここは、戦争を戦うにはパーフェクトだからです。それについては最後にもう少しだけお話ししますが、私達は その場所を目にしているのです。

皆さん、考えてみてください。イスラエルは 今年で建国 71 周年。

一度滅んで再び国家となったのは、人類史上 この国が初めてです。私達の配信を聴いている人なら、ご存知でしょうが、福音の中で激しく議論されているのはイスラエル国家です。

どうして、聖書の神が 信じられないのでしょうか？

聖書の神が、御言葉を守らなかった事がありますか？

神は言われます。

「目をしっかり開いて、見ていなさい。なぜなら、指針となるものが現れるから。指針とは、終わりの時、故国に戻るイスラエルだ。それを覚えておきなさい。」

では、現在 起きている事を教えてください。現在、どういう状況ですか？

さっき言っていましたね？「息を吹き返しつつある」と。しかし この場所は、今日のイスラエル経済、イスラエルの存在にとって どのような役割を果たしているのでしょうか？

【ア】まず 第一に、この平野には 完全にユダヤ人が戻って来ました。私の町が、その実例です。さらに 私達の背後には たくさんの農業集落、キブツや その他のコミュニティーが存在しています。この非常に広大な農業用地で、文字どおり あらゆるものを育てていて 本当に驚きです。ここの肥沃な土地は、世界中のどの場所よりも もっとも豊かです。念頭に置いておいてください。ほんの約 100 年前まで、ここは死んでいたのです。

またさらに軍事的にも、今 ここにいる 私達の全員、世界中の全員が 理解する事が出来るでしょう。ここには非常に重要な、軍事力の駐 留があります。イスラエル最北端の空軍基地が、ここに 있습니다。シリアとレバノンの両方で用事を済ませる為の出撃の多くが、実際 私達の背後のここから出ています。後で それについてもお話ししますが、ともかく要点は 2006 年の第二次レバノン戦争の時、ヒズボラがイスラエルと戦おうとして発射した 2 発のロケットが この谷に着弾したのは、彼らが麦畑や、アーモンドの木や、オリーブの木を狙ったのではありません。彼らは空軍基地を狙ったのです。そういう事です。

という事で、軍事的にも重要で、考古科学的にも 旧約、新約両方の時代のものを、大量に発見しています。旧約聖書は、この地域の至る所に存在します。アハブ王の町、イズレエルの町を私達は発見していますし、メギドの町も発見しています。ヤエルによって殺されたシセラさえ、私の町の すぐ下です(士師記 4 章)。ですから、この平野で多くの事が起こっています。カナン人の軍隊は、基本的には イスラエル人によって滅ぼされています。デボラとバラクの時代に、まさに この平野で。ギデオンは、この平野でミデヤン人と戦いました。

このように 地質学的にも、歴史的にも、非常に多くの事が起こったのです。現代では、軍事的にも農業的にも、経済的にも。

ところで、私の左側に拠点を置く会社の 1 つは、つい数週間前に アメリカの他の会社によって 10 億ドルで買収されましたよ。これもまた、今日イスラエルが 非常に大きくなっている「サイバー セキュリティー」(ネット社会の安全管理技術)の会社です。サイバーテクノロジーに加えて「ファイナンシャル テクノロジー」(金融の電子化技術)も また、非常に大きいです。

【ジ】皆さん 1 つ お伝えしたいのは、ちょっと見えにくいですが 皆さんの右手、アミールさんが指していた この町、高台の左側に 高速道路か何かが あるのが見えますか？その左側に、美しい緑の丘が見えるのでしょうか？あれはメギドの町です。

ソロモンが実際にあそこに行ったかどうか、私には分かりませんが、ただ 彼の馬と戦車(戦闘馬車)はあ

そこに置かれていました。皆さん 旧約聖書は読まれましたね？
思い出してください。彼は、馬や戦車をメギドに置いていました。そして高架道路を見てください。
それが下がっている所を車が左右に動いていますが、車の流れが丘を上下しているのが見えるでしょう？
そこに「交差点」があります。あの交差点こそは、私達が今話している「経済的貿易」と「王国」の肝で、
あの交差点は はっきり言えば、ビジネス世界では 世界史上 最も重要な交差点です。
それに関して、聞いた事がありますか？

なぜなら、あそこにある あの交差点が「信号」(目じるし) で、分岐してヨーロッパに行く事も出来ますし、
信号を右に下れば 西から出て 東に向かい、はるか アフリカまで行く事が出来ます。
物品、絹、スパイスなどを運んでいるなら、南に行く事ができ、
ずっと北に行けば、北部の道路はロシアへ続いています。
また、東に行けば、ペルシャに続きます。
あの大路は 人類史上、最も長く継続して機能して来たようです。確実にあそこは、宇宙で最も巧みな
貿易路でした。すごくないですか？ 皆さんは、それを単なる(交通)信号として見ているのです。
なぜなら、ここが世界を繋げていますから。

世界は、イスラエルで繋がっています。
私達、カリフォルニアの人間には理解し難い事ですが。私達は 世界がディズニールランドで繋がっている
と思っていますから。頭の中の その型を、打ち破るのは大変です。

【ア】付け加えても良いですか？

ここで私達が発見した、旧約聖書時代の古い町々の内、幾つかでは、入植した痕跡が 25 層もあったそう
です。人々が 同じ場所に何度も 町を建設し続けた理由は、それらは破壊されましたが、それでも何度も
何度も建設されたのは、ジャック牧師が今話していた あの道路のためです。

この平野を支配するものは、古代の中近東の貿易を支配したのです。この平野は、北東、北西方面から、南
に下る、あらゆる貿易の要になっていました。アフリカからエジプトに至るまで、誰でもメソポタミアや、
アナトリアに行きたい者は 皆、この平野を通らなければなりませんでした。
アナトリアや、メソポタミアから来て、エジプトに下る人達も 皆、ここを通らなければなりませんでした。
別の言い方をすれば 3,000 年～4,000 年前は、誰もが この平野を支配したのです。
だからもし、町が破壊されれば その上に また建設し、私達がメギドで発見したのは 25 にも亘る層です。

そしてダビデが彼の町を建設した時、彼は 16 番目の層で、彼の前の 15 の町の上に建設したのです。とこ
ろでイエスは 皆さんの後の町 ナザレで育ちましたが、イエスが子供の頃、考古学の現場としてメギド
を訪れていたかも知れません。つまり 皆さんは、イエスの時代の古い町を訪れていると思われるかも知
れませんが、イエスも 2,000 年前、すでにメギドや考古学現場を訪れた観光客だったかも知れないのです。
この場所は、それほど古いのです。

【ジ】ところで、その理由から 私達は今ここで撮影を行なっているのです。私達の背後にある地は、地上のどの場所よりも 最も多くの戦争が起こった場所で、その理由ゆえに、ここで より多くの戦争が戦われたのです。そしてもちろん、ここは、今日の番組でお伝えする事が終わる場所、誰もが知りたいと思っている事、つまり「ハルマゲドンの戦い」で知られるものです。

それについてもお話ししますが、その前に 画面の反対側（コメント欄）で、今「預言アップデートをするのだと思っていた」と言っている人がいますが、まさに私達が今行っているのがそれです。預言アップデートをお伝えしますが、その前に 常に正しい聖書の教義で、下地を敷いておきたいのです。

なぜかという、非常に多くの変わり者達が 揃って預言に熱狂していますが、彼らは 聖書の信頼性について 何一つ知りません。それに関して非常に慎重になるべきです。私達は 教義的な確証と言いますが、聖書は信頼に値します。また聖書が信頼出来るだけでなく、聖書は詩篇85篇11節で告げています。

「まことは 地から生えいで ... 。（詩篇 85:11）

最近 何が出てきたか、教えていただけますか？

【ア】イスラエル人が嫌う事の1つは、家の基礎を敷く時に 掘り起こす事です。なぜかといえば、いつも何かが発掘されて、そうすると行政当局が全て（の工事）を保留にしますから。そして、考古学的発掘の資金を全て、彼ら（家を建てる人）が持たなければならないのです。

1つ お伝えしておきますと、現在エルサレムのダビデの町で 発掘が行われていて、数日前に ものすごい物を発見したのです。私達は、他の物と一緒に ネタン・メレクの名がついた「小さな封印」を発見しました。ネタン・メレクとは、ユダの王ヨシアの宦官です。しかし、聞いてください。すごいのは、このヨシアの宦官の名前は、聖書の中に一度しか出てこないという事実です。



ネタン・メレクの名の入った封印を発見！

たった1つの節、つまり第二列王記 23章 11節で、ネタン・メレクは そこに一度登場するだけ。その彼を、私達は発見したのです。聖書で 1度登場しただけの彼を、私達は見つけたのです。これは驚愕です。ダビデやサウロ、ソロモンの名を発見するのも すごい事です。しかし、聖書の中で 1度しか名前が出てこない人物を発見するのも、また、すごい事です。そして、またしても「まことが地から生えいで」たのです。

聖書は事実に基づき、信頼でき、正確です。しかし残念ながら、これが真実ではないと思う人達は、皆、ここはパレスチナ人の土地で「彼らが先にいた」と主張しますが、その人は パレスチナ考古学博物館を見た方が良いですよ。そこには、何もありませんから。基本的に、部屋の中は空っぽです。

私達は、毎日 次から次へと発見し、それらが、聖書が正確であり、正真正銘しょうしんしょうめいであり、信頼出来るものである事を確認しています。ところで 私は、考古学的な立証のみ というのは、好きではありません。

なぜかという、彼らは いつも何とかして聖書を嘲笑ちやうしやうしようとして、そして このような発見が 彼らを嘲笑ちやうしやうします。だから 考古学者達は、彼らの記録を 一週間に おそらく 20 回は 更新しなければならぬのです。私達の聖書は、一切更新される必要がありません。

【ジ】主題から逸れたくはありませんが、これは真実です。私達が礼拝する 神のご性質、聖書の預言的な神、アブラハム、イサク、ヤコブの神、彼は 決して変わりません。そして、神の創造物は、決して変わる事はありません。良いですか？ 生物学や 化学、科学を学ぶと、科学に 一切変化はないのです。

ただ 科学を より近く、より深く取り組むと、大きな啓示けいじがあるものです。

例えば、チャールズ・ダーウィンは「種」の中に色々なバリエーションがあるために、「進化論」が真実だと考えました。そこに彼は、神を無視した あらゆる前提を建て上げたのです。ところが科学は、種の中にバリエーションがあると告げています。しかし、馬は常に？ 皆さん、すべりましたね。もちろん、馬はいつも馬、犬は いつも犬です。チワワが居て、グレートデンも居るでしょう。

しかし、どれも D N A (遺伝子) は犬です。分かりますか？

宇宙、天文科学や 天体物理学など、全て 神が明らかにされた御言葉と調和します。ただ私達が、テクノロジーを持って出くわしているだけです。私達は つい先日も、すでに存在している 神の真実の、深い啓示けいじに出くわしました。これが私は大好きです。さっき、あなたが言っていた事を、また言いますが、・・・何を言おうとしていたのか、忘れました。でも、すごく良い事だったんです。

【ア】じゃ、言った事にしましょう。わお！素晴らしい！

【ジ】おお！思い出しました！

それが真実である前に、神は 何度それをいう必要がありますか？ 一度です。

ですから 発見された封印は、発見した人には「ああ、良い封印だな。古いはずだ。」

ところが、これが聖書の 1 節に関連する事が分かりました。神が語られた時、それを神の御言葉として信じる人にとっては、それで十分なのです。

しかし、私達の人生の中で、時として アブラハムや ジャックや アミールのように、

神は「アブラハム、アブラハム！」と言って、気を引かなければなりません。

しかし 神の真実は全く変わる事がなく、神の真実、神が一度言われればそれで十分です。

神が「殺人をしてはならない」と言われれば、神は それを繰り返す言う必要がありません。良いですね？

神は、繰り返す必要は全くありません。では、次の事を行なって それからまとめに入りましょう。

私達の神は、預言的な神です。イザヤ書 46 章で私達が見た通り、私達の神だけが唯一ゆいいつ。よく聞いてくださ

い。世界中のどこかでこれを見ている人は、どうかよく聞いてください。

アブラハム、イサク、ヤコブの神、聖書の神、ユダヤ — クリスチャーンの この世界の神、これは御言葉の書です。これは その中の 27~33%が 皆さんが学ぶために 予め書かれた、宇宙で唯一の書です。ところで、神は、言われました。

「わたしが 予め記した事が起こるのを、あなた方が見たなら、あなた方は、わたしが “ある” というもの (ego eimi) である事を知る。」

“ego eimi”には、永遠の存在という意味が含まれています。私の友である皆さん「モルモン経」には、これが出来ません。「エホバの証人」の書物は、これが出来ません。イスラム教の「コーラン」には、出来ません。聖書の神以外、誰にも出来ません。ですから、この事を覚えていてください。

なぜなら 神の御言葉を読めば、全ての世代が 神の預言的性質に気づきます。

私がこれを言うのは、アミールさん、イツサカルの子孫は・・・

これは打ち合わせをしていないので、私が言おうとしている事を アミールさんが分かってくると願いつつ、その時代に起こっていた事を、しっかりと見極めていた ある部族の子孫がいましたね？誰のことだか分かりますか？

【ア】今、言いましたよね？ ついさっき言った通り、イツサカルの子孫です。

ええ。すごいのは、このライブ配信の初めに言った通り、神が、御言葉の中で言われたことです。

「わたしは、終わりの事を初めから告げ、まだなされていない事を昔から告げ、
『わたしのはかりごとは成就し、わたしの望む事をすべて成し遂げる。』と言う。」

(イザヤ書 46:10)

つまり すでに起こった事があり、また まだ起こっていない事がある。

つい先ほど 話をしていましたが、ダマスカスの完全な破滅は まだ起こっていません。ですから、これは、まだ起こっていない事の部類に入ります。ユダヤ人の故国への帰還は起こりました。こうして話している間にも、起こっています。エルサレムが我々の手に戻った事も、起こりました。世界の大国によって承認される事も、去年起こりました。

ですから 過去に起こった事があり、それから 今 起こっている事 (Happening Now) があり、そして、非常に「近い将来 起こる事」があるのです。

ただ 私が信じているのは、神は「神の子供達」が世界中で起こっている出来事を目撃する事を許されています。そして励まされる事を。

恐ろしい事が起ころうとしています、私達にとって これは、神が書いた事の全て、神が言われた事の全ては起こるのだ、という事の確証に過ぎません。ところで、神が 悪を創られたのではありません。しかし

神が、人に自由意志を与えた時に「良いもの」が残念ながら「邪悪」に変わったのです。そして 何が起るかを、神は すでにご存知でした。そして、すでに言われたのです。

「見なさい。これらの事が起こる。しかし、わたしは、あなた方に立てたわたしの計画を知っている。」

良いですか？ 私達は、最も暗い時代に居るのです。おそらく、今後もあるでしょう。

私達は、もっと この約束を握りしめなければなりません。

なぜなら、神の約束は 全て「はい」であり「アーメン」ですから。

【ジ】アーメン！ その通り！

では、私達の背後にあるものについて、お話ししましょう。私達が今居るのは、ある意味、今日のニュースを賑わわせている場所です。皆さん、良いですか？

皆さんが目にする出来事は全て、真理を通して 解釈しなければなりません。逆に「真理とは何だ？」と言うような人には、なっではいけません。真摯に真実を探せば、神が皆さんを祝福して下さいます。そして、神が真実を皆さんに明らかにして下さいます。

真実とは、あなたが作り出すものではなく、あなたが宣言するものでもありません。それは不可能です。妻と私は、昨夜 C.S ルイスのメッセージを聴いていたのですが、この人の「真理が何であるか」についての、聖書的な理解は、明確で聡明です。

真理は、誰にもひざまずかない。人が真理にひざまずくのです。



C.S.ルイス

人々は目覚めています。良いですか？ 彼らは真実に目覚めて来ています。彼らは、偽りに目覚めるのではありません。私達は、自然に偽りの中にあるものです。そこへ、真理が侵入すると、光は常に「闇を侵略」します。光は、いつもそうです。そして、人々は 神の御業によって啓蒙されます。

ですから、私達が将来について語る時、私達は 神の御言葉を通して、それをしなければなりません。他の事と同様です。ですから 私達が、皆さんに 神の御言葉を指し示さない限り、このアップデートは ただの個人的意見に過ぎません。どうか、よく聴いてください。なぜなら、私達は 簡単に 場所や時間を誤解し

てしまいますから。

ここは エズレル平野で、左を見れば、

ここに立っている人は 左の肩越しの、今朝 皆さんが入って来た、ガリラヤとシリアがあります。ですから、私は こちらを指しますよ？

そこから、こちらの皆さんがいる場所に向かって、急カーブを曲がります。良いですか？

そして 私達の後ろ、南に向かって ずっと行くと、ヨシャパテの谷にたどり着きます。

ヨシャパテの谷の別名を、覚えていますか？

良くできました！ ケデロンの谷。

これは、オリーブ山と 岩のドームモスク、もしくは 神殿の丘 の間に位置します。良いですね？

現在の地理が分かりましたね？

そこで聖書が告げているのは、これは アルマゲドンです。

そして、ここで何かが起これば、世や CNN は「これはハルマゲドンの戦いだ！」と言います。

違います。それは「ハルマゲドンの戦い」ではありません。 良いですね？

まず、ハルマゲドンの戦いが起こる前に、多くのことが起こらなければなりません。

次に、ハルマゲドンの戦いは、決して起こりません。それをご存知でしたか？

「聖書に書いてある！」

はい。聖書に書いてあります。

こうして彼らは、ヘブル語でハルマゲドンと呼ばれる所に王たちを集めた。

(黙示録 16:16)

彼らは ここに集まります。悪魔的な力が 世界の指導者達の思想を捉えて、彼らを 戦争の場へと引き込みます。それが 皆さんの目の前の場所です。そして 彼らが集合している間に、彼らの戦争の計画が、邪魔されます。明らかに 彼らは武器を手にはしています。

聖書は告げています。「彼らは上を見上げ、そして東からやって来る・・・」

東から西に向かってやって来るのが戦士です。彼らは、ここで戦いません。これらの敵対する諸国は、決してそこに至る事はありません。

彼らは、南に突き進んでいき、そして、エルサレムにやって来ます。そしてエルサレムの麓は、ケデロンの谷です。皆さんも、聖書で読まれたね？ 彼が裁かれる時、あそこに血が流れると。ケデロンの谷を流れる血が、どれくらいの高さだったか、覚えている人はいますか？

その通り！ 「馬のくつわに届くほど」でしたね。(黙示録 14:20)

基本的に約 150cm の高さです。その谷が頭に浮かんでいるでしょう？

私は、それを語るためにここに居るのではありませんが、これはショッキングな事ですよ？

ハルマゲドンの戦いがどのようなものか、皆さんが予想する時、バンバン ボカン！と。
いやいや、落ち着いてください。彼らは、戦いに集まって来ますが、それを行う事はありません。
王の王が戻って来られます。そして、彼が創設^{そうせつ}されるダビデの王座に座って、報復^{ほうふく}されるのです。
そして彼は、諸国を分けられます。羊飼いが、羊^{ひつじ}と山羊^{やぎ}を分けるように。

【ア】 ええ。私は、いつも言うのですが、

「『ハルマゲドンの戦い』という言葉^{ことば}を聖書の中で見つけたら、あなたのお金を返金します。」

それをすると、あまり好かれないのですが。
ともかく、ポイントは『ハルマゲドンの戦い』は出て来ない、という事です。

ジャック牧師が言われたように 黙示録 16 章 16 節で彼らが集まるのは、ケデロンの谷と呼ばれる場所、
ヘブル語で「ハル = メギド」「ハルマゲドン」です。

聖書が戦いについて語るなら、聖書は「彼らは、ハルマゲドンと呼ばれる所で“戦^{たたか}った”」と告げます。
しかしここでは、こう告げています。

「こうして彼らは、ヘブル語でハルマゲドンと呼ばれる所に王たちを集めた。」

(黙示録 16:16)

ところで、私は驚きませんか？

ここは国内で最も平らで、広大な集合場所です。イスラエルの中で この地ほど、東からも北からも南からも西からも 入れる平野は他にありません。ですから、彼らがなぜ ここに集まって来るのかを理解するのに、私は何の問題もありません。皆さん覚えているでしょうか？

アメリカの軍隊は、最初の湾岸戦争^{わんがんせんそう}でバグダッドに向けて出動する前に、砂漠に軍隊を集めなければなりません。ですから、軍隊を集めるのは戦場ではありません。そうではなく全軍隊を集め易い^{やす}場所です。

それから、覚えていてください。確かに過去には戦場でした。

しかし将来は、聖書は2つのことを告げています。1つは旧約聖書、もう1つは新約聖書です。

旧約聖書では イエスが戻って来られた時、私はこれを このユダヤ人や イスラエル人、
誰でも 彼の旧約聖書を理解していない人に伝える時、こう言います。

彼の聖書、彼の“タナハ”は、預言者ゼカリヤが告げています。

彼が戻って来られる時、メシアの足が 降り立つ時、彼が戻って来られる時、

聖書は、ゼカリヤ書 12 章でこう告げています。

「彼ら（イスラエルの民）は、自分たちが突き刺した者、わたしを仰ぎ見^{あおみ}、ひとり子を失って嘆^{なげ}くように、

その者のために嘆き、初子^{ういご}を失って激しく泣くように、その者のために激しく泣く。」

(ゼカリヤ書 12:10)

そして聖書は告げています。

「その日、エルサレムでの嘆きは、メギドの平地のハダデ・リモンのための嘆きのように大きいであろう。」

(ゼカリヤ書 12:11)

言い換えると、将来の嘆き、将来の戦いは、エルサレムで起こるが、しかし皆が 旧約聖書の時代の、ここでの嘆きを思い出す、という事です。次に、新約聖書はもちろん黙示録 16 章 16 節で、集まって来る場所です。そして聖書が ゼカリヤ書 14 章で告げている通り、イエスの足がオリーブ山に降り立ちます。ですから ジャック牧師が言った通り、メシアが戻って来られ、彼の足が物理的に・・・私は、わざとこう言っています。

なぜなら 地上の教会のほとんどが、キリストの肉体的な来臨^{らいりん}を全く教えていませんから。確かに彼は、戻って来られます。ところで、ユダヤ人たちは それを待っているのです。私は、ユダヤ人の言葉を聞きました。彼は、ラビではありませんが、学者であり、また神学者、そして 頭にヤムカ^{かぶ}を被った正統派^{せいとうは}のユダヤ教徒で、Pinchas Lapide^{ピンカス ラピード}という名の人です。その彼が言ったのは、

「ユダヤ人として、私はイエスが、自分のメシアであるとは信じていないが、イエスが死からよみがえった事は、信じている。」

“よみがえり”は、非常にユダヤ的な事です。

「私はまた、彼が戻って来ると信じている。
唯一、彼が戻って来た時に、私は、多分、彼をメシアとして受け入れるかどうか考えるだろう。」

彼は言います。

「今は、私から見れば彼は、異邦人^{いほうじん}のメシアであって、ユダヤ人のメシアではない。
しかし、彼が、戻って来た時には、私も受け入れるかも知れない。」

言い換えれば・・・「本気か !？」と私は思います。

この人は聖書が告げている、メシアが戻って来た時のユダヤ人の反応を確認したのです。これが、正統派ユダヤ教徒、ところで 皆さんもインターネットでご覧になれますよ。Pinchas Lapide です。

彼は クリスチャン達に招かれて、彼らが ピンカス氏に質問しているのです。

「あなたは、イエスの復活を信じているのに、なぜ自分のメシアとして信じられないのか？」
すると彼は言います。

「今は、私には彼がメシアであるとは信じられないが、彼が戻って来た時には、自分のメシアとして受け入れるかも知れない。」

【ジ】「救いが異邦人にもたらされる為に、神が ユダヤ人の目に覆いをかけられた」と私達は話をしますが、この話を聞きながら私が思ったのは、この人の顔にも覆いがかかっているけれど、なんとなくそれが歪んでいて、その隙間から 彼は見えているようです。今日の番組を円滑に終えるには、素晴らしい方法ですね。

なぜなら 地域で起こっている事、私達は それについてお話しして来ましたが、私達は この時計の中で、今どこにいるのか。なぜなら 私達は、聖書を学ぶ者になりたいですから。発狂して狂気じみた者でなく。私達は 御言葉を知りたいですし、私達はイッサカルの子孫のようになりたいです。

しかし私達は、明日で終わるとか、ブラッドムーンだ 何だと、テレビで叫んでパニックになっている人のようにはなりたくありません。これは狂気じみた事です。良いですね？

では 今は、どの時点にいるのか？

聖書は、ゼカリヤ書 12 章で私達に告げて居ます。

「宣告。イスラエルについての主のことば。 — 天を張り、地の基を定め、人の霊をその中に造られた方、主の御告げ。 — 見よ。わたしはエルサレムを、その回りのすべての国々の民をよろめかす杯とする。ユダについてもそうなる。エルサレムの包囲されるときに。その日、わたしはエルサレムを、すべての国々の民にとって重い石とする。すべてそれがかつぐ者は、ひどく傷を受ける。地のすべての国々は、それに向かって集まって来よう。その日、— 主の御告げ。 — わたしは、すべての馬を打って驚かせ、その乗り手を打って狂わせる。しかし、わたしは、ユダの家の上に目を開き、国々の民のすべての馬を打って盲目にする。」

(ゼカリヤ書 12:1-4)

聞いてください。主が、イスラエルを防衛されるのです。何かが起こります。

エルサレムが世界の問題です。諸国はエルサレムに問題を感じています。皆さん、分かりますか？

世界の諸国は イスラエルに問題を感じています。分かりますね？

神は、ドナルド・トランプという男を使ってニュースを強調されました。

「我々は、エルサレムがイスラエルの首都であると宣言する！」

そして、世界は 1 時間半ほど正気を失い、それから国々がエルサレムを首都に変えました。

私は、これはすごい事だと思います。

誰も カナダに、彼らの首都はどの都市だなんて言いません。そうでしょ？

誰も アメリカに「首都を移動しろ」なんて言いません。

アイルランド、首都はどこですか？ 「ダブリン。」

私も知っているはずなのに。 良いですか？

アイルランドの政府が、ダブリンが首都かどうかを決めるのです。

ユダヤ人は、自分達で決めるのです。ところで 彼らは決定する必要もありません。

あそこは、ずっと彼らの首都ですから。

聖書がそう告げています。

神が「わたしのものだ」と ^{おっしや}仰っています。「エルサレムは、わたしのものだ」と。ただ問題は、ここが世界の諸国にとって重い石であるという事。

皆さんは、そのような時代に生きているか？

エルサレムが、人々にとって大問題であるか？

皆が、エルサレムを分断しようとしているか？

世界の平和のために？

ちなみに「平和 / ピース」とは間違った言葉ですよ？

この「^{ピース}Piece (ひと切れ)」のような「^{ピース}Peace (平和)」は・・・

【ア】 オッキー。“Piece by Piece (ピース・バイ・ピース：ひと切れずつ)”

【ジ】 そう。「あの “ピース(一片)” と この “ピース(一片)” を くれれば もう我々は ^{わづら}煩わせない。」そんな平和は、信じてはいけません。しかし、神の御言葉は続けています。

「彼らが、わたしの民に対して、それをし終えると、わたしは、彼らの目から覆いを取る。

わたしが介入して彼らを助けるとき、彼らはわたしを見る。」

また特記すべきは、聖書は告げているのです。神が彼らを集める。

もしくは、神が彼らの上に ^{かいにゆう}介入を送り込まれる。そしてこうあります。

「主は初めに、ユダの天幕を救われる。それは、ダビデの家の栄えと、エルサレムの住民の栄えとが、ユダ以上に大きくなるためである。その日、主は、エルサレムの住民をかばわれる。その日、彼らのうちのよろめき倒れた者もダビデのようになり、ダビデの家は神のようになり、彼らの先頭に立つ主の使いのようになる。」

(ゼカリヤ 12:7-8)

神は、来られます。主、メシアが来られます。そして、主の御国を創設されます。しかし、その前に戦争が起こらなければなりません。ここに集まります。彼らは、^{しょうかん}召喚され、邪魔されて、ヨシャパテに下って行くよう命じられます。そして聖書は、ダニエル書、マタイ 24 章、マルコ 13 章、ルカ 21 章で私達に告げています。45 日間、王の王、主の主が、世界の全ての諸国を裁かれる。そして、この裁きで取り残された者達は、良いですか？ この裁きを乗り越えた人たちに対しては、ドアが開かれ、

『さあ、わたしの父に祝福された人たち。

世の初めから、あなたがたのために備えられた御国を継ぎなさい。』

(マタイ 25:34)

生き残った人達は・・・ところで、彼らが生き残るのは、

「あなたがたが、これらのわたしの兄弟たち、
しかも最も小さい者たちのひとりにしたのは、わたしにしたのです。」

(マタイ 25:40)

イエスが言われたのを覚えていますか？ それが条件です。

異邦人の世界では 大患難時代の終わりに、彼らのイスラエルの扱い方によって、神が彼らを分けられるのです。ですから、あなたの国、あなたの議会は、イスラエルを正しく扱わなければなりません。

良いですね？ 神が見ておられます。それが条件です。

そして それを生きて乗り越えた異邦人達は千年王国時代に入り、彼らは子供を産み始めます。
イザヤは、その時代に生きる人について このように告げています。

「百歳で死ぬ者は若かったとされ、」

(イザヤ 65:20)

寿命が長くなるからです。ものすごい事です。特記すべきです。

【ア】驚愕するのは、あまりにも多くのクリスチャンが「ハルマゲドンの戦い」は 私達には関係ないという事を知らないで、それにこだわっています。その時、私達は ここには居ません。

私達は、主と一緒に ここに戻って来るのです。主と共にエルサレムに。

私達の後で起こる これらの茶番は、多分 大患難を生き残るであろう人達が直面すべきものであって、私達ではありません。ですから、この「ハルマゲドン・キャンペーン」は7年間の大患難の時系列の最後に置かなければなりません。メシアが戻って来られる直前です。

では、私達は 何を見るべきなのかについて言えば、この48時間の内のニュースを おそらく聞いておられると思いますが、イランの大統領が 呪いをかけ、国民全員に奨励したのです。

「できる限り多くの呪い魔術を、イスラエルにかけてください。」

彼がそれを言った翌日、30 あるイランの地方のうち、25 箇所が洪水に見舞われたのです。
完全に浸水です。1つの国で 30の地方のうち、25箇所



津波の如く車を押し流すイランの大洪水

【ジ】そうです。彼は柔らかく表現しましたよ。彼はソフトに言いましたが、まだ皆さんは楽しんでおられる最中なので。今はお勧めしませんが、帰ったらユーチューブでイランのこの48時間の映像を見てください。彼が言っているのは、洪水の水位が上昇している話ではありません。彼の言っている事を、私も見ましたが文字通り、人が、車が、18輪のトラックが通りを流れて行くのです。

完全な激流の洪水です。ただ私達は「これは神の御手だ」と言っているのではありませんよ？

「神は、望む事を何でもお出来になるか？」もちろんです。

「このタイミングは、怪しくないか？」ふむ・・・

では、時事ニュースに入りましょう。アミールさん「昨日の出来事」は「時事ニュース」ですよ？

この国では、昨日の出来事は「太古の昔」です。

【ア】時事ニュースは、数秒の間の出来事です。

【ジ】彼がトルコで起こった事について言及していましたが、何が起こったのか、彼に話してもらいます。その前に私達の周辺、世界中で非常に多くの事が起こっていますが、皆さんこの数日間、皆さんはどれほど恐怖を覚えましたか？

【ア】食べ過ぎが最大の問題です。

【ジ】食べ物が美味しすぎて、食欲を抑えるのが大変です。

皆さんが現在訪れている国は・・・CNNに、これを見て欲しいですね。

皆さんが、今いる国は、国境を真剣な問題と捉えている為、これほど安全なのです。全ての国が、自国民を防衛すべきです。そして皆さんは、ただの訪問者であるにも関わらず、守られているのです。

【ア】今、F-16（戦闘機）が離陸しています。

【ジ】では

【ア】では、皆さんもご存知の通り、ジャック牧師と私は、ずっと言って来ました。

世界の目は、トルコ、イラン、ロシア、スーダン、リビアに向いていますが、私達がずっと言って来たのは、皆さんも15年とか20年前の動画を遡って調べれば分かりますが、私達の目と、それからイスラエルの

目は、ダマスカスに向けなければなりません。

なぜなら、私達はダマスカスの崩壊が、エゼキエル戦争のきっかけになると信じていますから。ただ覚えていてください。私達の地域ではエゼキエルに描写されているような戦争は…
ところで、あれは世界大戦ですよ？

なぜなら アフリカから、ヨーロッパから、アジアから、全てが私達に攻めて来るのですから。
ええ。今、彼らは離陸しています。私が話している時に、これがあるのは とても良い事です。私がこれから言おうとしている事に信頼性が増しますから。

ともかく、エルドアンは昨日、彼の国の 6 都市のうち 5 都市を失いました。

トルコで最大の都市は、今 彼の敵勢力によって支配されています。
言い換えれば、昨日の地方選挙で 彼は、アンカラ、イスタンブール、イズミル、その他、
トルコの大都市 6 つのうち 5 つを全て失いました。
通常、味方を失いつつある指導者というのは暴力的になるものです。

ムスリム達を団結させたければ、イスラエルについて語れば良いのです。
彼らが同意するのは、唯一それですから。

また、同じ事が現在イランでも起こっていて、2 日ごとに 彼らは仕掛けて来ます。
ところで彼らは、洪水の事でドナルド・トランプを非難していますよ。イランは雨が降らなければ、我々
イスラエルを非難し、今度は雨が降り過ぎた事で彼を非難しています。ここに居るのは楽しいです。

【ジ】 昨日、CNN からニュースを受け取りました。皆さんもアプリで受け取ったでしょう。
もう春ですが、東海岸では・・・ご覧になりましたか？ アメリカは、現在 東海岸の長引く冬に備えなければ
ならない。この 2 年の間は極寒で、最も寒い冬でした。前大統領の元、私達は 8 年間 地球温暖化を止
めようとして来ましたが、明らかにトランプは それが出来たようです。
もちろん冗談ですよ！ 冗談が好きじゃない人も居ますから。
もちろん、あれは冗談です。
ただ言いたいのは、これは「季節」と呼ばれるものです。 はい、では。
トルコについて、他にも何か言おうとしていましたね？

【ア】 はい。

【ジ】 きっと、あなたが今 言った事の方が、これよりずっと重要だと思いますが、私はこの事を誇りに思
います。この間・・・多くの人を驚愕させる事がありました。トルコの人達も行間を読んだでしょう。
トランプが、トルコからの F-35 戦闘機の受注を取り下げたのです。そして言いました。

「我々は、あなた方には一切 戦闘機を売らない。あなた方が、何をするか私達には分からないから。
あなた方は、イスラエルを脅して、あなた方は、間違ったチームと組んで、あなた方は、ロシアと親し
くしている。我々は、彼らを信用していない。だから、あなた方に戦闘機は与えない。」

皆さん、これは大きな事ですよ。ものすごい事です。トルコの有権者達^{ゆうけんしゃ}は それを見て言うでしょう。「大変だ！」。これは非常に重要な事です。メッセージが送られました。そして、神に感謝します。友の敵になり得る者に、誰が武器を与えますか？ めちゃくちゃです。

ともかく、私達が今いる地域は、つまり私達の北側には ヒズボラが、それほど遠くない場所に居て、ヒズボラの意図は、北からイスラエルを攻撃する事で、残念ながらそれがレバノンを支配しています。レバノンには、クリスチ안의飛び地がありますが、彼らはヒズボラに耐えなければなりません。ですから イスラエル北部には この敵がおり、北にはシリアがあります。

そして東には、少しですが ISIS の残りがあります。

しかしこれらの国々があって、それから興味深いのは ロシアが今、この近郊にいるのです。

昨日、私が面白いと思ったのは、私と妻が話をした ある人が言いました。

「私が生きている間に、ロシアがこんなに近くに来るとは、思いもしませんでした！」
それが彼らは、そこに居るのです。

【ア】面白いと思いませんか？ 彼が知る以上に、あなたの方がよく知っている。

【ジ】 そう！ では、どうして私が知っているのか？ 聖書です。

ですから、エゼキエルの役者は揃いました。それは起こるのか？ それは起こりますよ。

それは、いつ起こるのか？ 私達には分かりません。ただ、アミールさんと私が同意しているのは、エゼキエルが始まる引き金になるのは、イザヤ書 17 章だという事です。それについてコメントはありますか？

【ア】 ええ。 私が信じているのは、ロシアが現在、シリアの地主^{じぬし}であるという事。

ところで、ネタニヤフは 明日クレムリンで行われる緊急会議^{きんきゅうかいぎ}で、プーチンと対談する為に向かいます。イスラエルの選挙まで 一週間を切っていますが、彼は未だ、これらの事を行っているのです。

これらは、選挙よりも はるかにずっと緊急^{きんきゅう}を要^{よう}するから。

つまり イスラエルの生き残りは、日々、一刻^{いっこく}を争^{あらそ}う問題だからです。

私達は、すべき事^{おこな}を行わなければなりません。私達は、皆さんがアメリカに着陸する前に、レバノンさえ攻撃するかも知れません。つい先ほど、私達は比較的新しい、イランが設立したスマートミサイル工場を、レバノン国内に発見しましたから。

実際、私達は ポンペオ長官に伝えました。

「イスラエルを出て、レバノンに向かう時、レバノンの首相に伝えてください。

『これは、火遊びだ。我々は、何らかの対処をしなければならぬかも知れない。』」

仮に、ネタニヤフがロシアに、

「あなた方の S-300、S-400、S-500 を止めてください。我々は、対応しなければなりませんから。」

と言ったとしても、私は驚きません。私達が行動に出た瞬間、実際には私達は、ロシアの益として動く事になるのです。なぜなら、今の時点で彼らは イランのペテン師達が気に入りませんから。イランは、戦利品の分け前を狙っているのです。彼らは、自分達がそれを狙っている事を、言っていますから。

しかしダマスカスが崩壊した瞬間、事態が完全に変わると 私は信じています。そして地域における 利益の地図は、イスラエルが悪の枢軸の欲望の標的となるでしょう。

想像してください。ダマスカスが崩壊すれば、イスラエルが非難の対象になります。協定の有無は問題ではないのです。彼らの国のイスラムと、彼の周辺のパートナーに証明する 1 つの道は、イスラエルに攻め込む事です。私は、今の時点では、イスラエルとロシアは地域の安全と安定において、利益を共有していると思います。

しかし、ダマスカスがなくなった瞬間に、全てが変わると、私は信じています。

「ゴラン高原は、イスラエルの領土である」というトランプの表明は、現在イスラエルが、ゴラン高原での 新しい石油、ガスの掘削計画を推し進め、前進する助けとなります。皆さん、想像出来るでしょう。私達は、ずっとそれを避けて来たのです。和平協議で あそこをシリアに返さなければならないと私達は思っていましたから。どうして我々が、ガスや石油を彼らに与えなければならないのか？と。

【ジ】 皆さん、彼が 今 言った事。鼻の先で・・・ どれぐらいでしょう？

おそらく この 24~36 ヶ月の間、それは レーダーの“ピー”という（警報）音にも掛からなかったのです。しかし 国家シリアは、もはや国ではありません。それは もう弱々しくなって、私達はテニスに興じていたのかも知れない、しかしそれが何であれ 太古の国は、もうありません。

「いやいや！まだあるじゃないか！」「バッシヤール・アサドは！」

いいえ。

ロシアとペルシャは このように歩き回って、自分達の思うままに行うよう命じているのです。

ロシアがシリアに居て、イランもシリアに居ます。シリアは彼らの許可がなければ 何も出来ません。

そして彼らが一線を越えれば、ロシアとイランは、シリア人を殺すのです。

もう、シリアはありません。

もしかしたら、皆さんは初めて聞いたかも知れませんが、私は「見ていなさい。」と、今 言うておきます。なぜなら、次に起こるのは、今 アミールさんが言った通り、ダマスカスで、火花が散る。

それは、あっという間に起こります。それが あっという間に起こるのは、役者がここに揃って居るからです。人類史上 初めてです。そしてこれらの国々が イスラエルに攻めて来る為に、エゼキエル書は「神がイスラエルの山々で彼らを滅ぼす」と告げています。

これ見てください。そこで言及^{げんきゆう}されている国々は、全部ここに居ます。
一つの国だけが言及されていません。どこか、分かりますか？

シリアです。シリアは、エゼキエルに出て来ません。

皆^{みんな}「エゼキエル戦争はいつでも起こり得る」と言いますが、その戦争にシリアは関わりません。
なぜなら、おそらくダマスカスが先に無^なくなるためです。そしてもう シリアでは無くなります。
もう 今、シリアではありませんから。これはものすごい悲劇です。

また 私が、興味深いと思ったのは、ISIS がシリアとダマスカスに入って、クリスチャンを惨殺^{ざんさつ}したため、
残されたクリスチャン達には、彼らの手によって殉死^{じゆんし}、もしくは、ヨーロッパに逃げました。ダマスカスは
基本的には、クリスチャンが居なくなりました。この 2000 年間、最古^{さいこ}のクリスチャン都市の一つでした。
それが今は、クリスチャンが居ません。

もしすぐに、イザヤ 17 章が起こって破壊されるなら、
聖書は「そこが激しく破壊され、人が誰も住めなくなる」と告げています。
そこに 神の民が 1 人もいないとは、興味深いと思いませんか？
興味深い時代だと思いませんか？

それでいて、神^{かみ}の民^{たみ}（ユダヤ人）は 世界中^{いた}の至る所から、イスラエルに戻って来ているのです。
神は働いておられます。素晴らしいですね。私はいつも言っていますが、ベンジャミン・フランクリンが
言いました。「神が、人の行いを司^{つかさど}られる。」私は、これが大好きです。

【ア】それから、神は 皆さん全員を、それを目撃するために連れて来られました。これはものすごい事です。
皆さんは 神が イスラエルと、イスラエルによって、イスラエルのために、イスラエルを通して、
現在されている事を目撃しておられるのです。ですから皆さんは、ものすごい立場におられるのです。

皆さんは、自分がどこに向かい、どこから来たのかを知っています。
皆さんは、帰国される飛行機の中で、ここでの事態がエスカレートするのを見られるでしょう。
しかし、皆さんは、ゆっくり眠れます。なぜなら、イスラエルを守る方は、眠ることも、まどろむこともない
事を、皆さんははっきりと知っていますから。

【ジ】「ロサンゼルスを守る方は、眠ることもまどろむこともない」と言えたら、どんなに良いかと思いま
せんか？(笑) これが私達の問題です。しかし、アブラハム、イサク、ヤコブの神は、私達の心に住まわれま
す。私達はイエシュア、メシア・イエスを信じています。素晴らしいですね。

では、最後に少し台本を離れましょう。

私達は このラマト・ダヴィド空軍基地を見えています。これはイスラエル北部の見張り人で、私達は本物
のアラートが鳴ってから、結構な時間ここに居ます。ところで、これまで空軍または 海軍^{たづさ}に携わった皆

さん、アメリカ合衆国の空軍、海軍は アラートからの「ローテーション」を誇ります。
ローテーションとは何か 知っていますか？

アラート警報が鳴ると航空機隊の先端せんたんにいる当番機とうばんが、スクランブル発進して飛び立ちます。
その間、7分とか6分とかの記録を持っています。アメリカ合衆国は そのローテーションの最短記録を持
っていますが、イスラエルが再び国家となって、イスラエルが戦闘機を飛ばすようになり、そしてイスラ
エルは毎日 命がけで防衛するようになりました。上達する唯一の道は、毎日それを行うことです。
バスの中で話していた事を覚えていますか？
これらの理論はバカバカしい。そろそろ現実を生きる時だ、と。理論は何の助けにもなりませんから。
現実はあります。イスラエルは現実です。理論ではなく。

【ア】「リアル・ライフ」

【ジ】リアル・ライフ（現実の人生）（笑）

“リアル・ライフ” （ジャック牧師の番組名）

「Happening Now!」（今、起こっている！）

ですからイスラエルは 今、世界記録を有しています。アラートが鳴るとパイロットが戦闘機に乗り込み、
搭乗機とうじょうが離陸するまでの時間の世界記録です。なぜか？

それは彼らにとっては、一瞬が生きるか死ぬかに関わりますから。ここの基地は、F-35 を受け取る基地の
一つです。国内の F-35 のほとんどは、国の南部の基地に置かれます。しかし数機は確実に、ここで活動し
ます。

それらは、皆さんが一生懸命働いた税金が役立つのです。私達の背後には、責任ある紳士達がいる事を理
解するのは興味深いです。彼らが注文するや否や「将来的に、我々の受注は異なったものになる。」と。
なぜなら、念頭に置いていてください。

ロシアは自国製「バンカー・バスター爆弾」（地中深くの施設破壊用レーザー誘導弾）を誇っています。
それに対して、イスラエル保有の F-35、F-16、F-15 戦闘機は、運用に長い距離の滑走路を必要とします。で
すからもしロシアがこの空軍基地を無力化にするには、爆弾を一つ、滑走路の真ん中に落とせば良いので
す。ロシアには、それが可能です。

そうなるとイスラエルは、戦闘機で北部を防衛する事が出来なくなります。そこで、それ以降の F-35 の注
文は、海軍仕様になります。海軍仕様とは何か分かりますか？（海軍の空母は長さに限界があるため
艦載機かんさいきは短距離で離発着りはつちやくできる構造ゆうを有しており、海軍仕様の F-35 は）ジェットエンジンの排気口の向
きを回転でき、これを下に向けるとヘリコプターのような垂直離陸が可能で、まず浮き上がり、そこから
前に推進できます。イスラエルには滑走路が必要ないように。彼らはそれを心配しているのです。

私は、イスラエルが初めに F-35 を受領じゅりようする国である事を、神に感謝します。

ところで、これは非常に賢明な事ですよ？

アメリカはバカみたいに見えますが、そうではありません。私達は常に初代の戦闘機を、一番にイスラエルに与えようとしています。彼らは それを使用しなければなりませんから。

第二に、イスラエルのパイロットは非常に優れていて、彼らが何をするかといえば、戦闘機を（実戦同様に訓練飛行させて得た各種）データを製造工場に送り返します。

その上、イスラエルが我々に言っているのは、あなた方は 私達が造ったものを取り出して、独自のものを搭載しているそうじゃないですか？

「ところで、次に我々が購入する時は、中身を入れなくてくださいますか？
私達が、自分のものを入れますから。」

これは実話ですよ！ 非常に最先端で、^{スーパーシークレット}超 秘密 です。
私は F-16 のコックピットに入る機会に恵まれて、その時に言ったのです。

「私が帰ってから、今 見ているものを人に話すかも知れないと、心配しないのですか？」

すると彼は、私を見て言いました。

「帰って、見たものを人に話しても構いませんよ。あなたが今 見ているものは、
誰にも理解出来ませんから。」(笑)

誰にも分からないもの。すごくないですか？

あなた方は、常にアメリカ製の戦闘機に、ユダヤ軍式の割礼^{かつれい}を施します。(笑) 常にそうです。
彼らが行うのは、常にベストです。なぜなら、彼らは・・・

最後をこれで締めくくります。

彼らが 現在 ここに住み、この地は今日^{こんにち}繁栄しています。それは、神の御言葉^{みことば}が成就^{じょうじゆ}されているからです。
この短期間のリアリティーを覚えていてください。神はエゼキエル戦争で彼らを防衛^{ぼうゑい}されます。
そこに疑^{うたが}いの余地^{よち}はありません。神がそう言われましたから。

そして、反キリストが ヨーロッパから興^{おこ}ります。その時、世界は不安定で、指導者不在の状態が諸国の中で存在します。そこへ、1 人の男が現れて、古代ローマ帝国へと再び導き入れます。その時、連合国は 10 力国。現れる男は、話術、交渉に最も長けており、ユダヤ人達を周辺諸国と和解させ、周辺諸国をユダヤ人達と和解させます。

そして聖書には、反キリストが 彼らと 7 年間の平和条約を結ぶと告げています。聖書は その条約の真ん

中、^{なか}条約の^{ちよういん}調印から1260日の時点で、彼がそれを破ると告げます。彼はイスラエルとの同意を破ります。イスラエルは^{ぜつめつ}絶滅されると考えます。そして その大患難の中間地点で、地球は揺さぶられ、その後半3年半は、史上なかったほどの時代になると、イエスが言われました。

そして、その恐ろしい絶望の中、ユダヤ人達は^{ぎやくさつ}虐殺され滅ぼされますが、残される人達がいる、残された者達が救われます。ですから 短期間のイスラエルの将来は、約束されています。また 長期的なイスラエルの将来は、非常に危険にさらされます。皆さんは言うでしょう。

「ジャックさん、私達はどうすれば良いの？」

皆さんは、エルサレムの平和のために祈らなければなりません。それが意味するのは、こうです。はっきり言うと その祈りはこうです。

「メシアよ、早く来てください。お願いします。お願いです。早く来てください。」

それがエルサレムの平和です。そして次にユダヤ人を見つけて、彼らに旧約聖書からメシアを伝えてください。彼らに、あなたは彼らの事を愛していると伝えてください。皆さんには、絶好の言い訳があります。家に帰ってから、ユダヤ人の友人に伝えてください。

「私は、イスラエルから帰って来たばかりです。そこで学んだ事を、伝えますよ。」

これを行ってください。なぜなら 彼らにとって 唯一 ここから脱出する道は、皆さんが ここを脱出する方法と同じです。見てください。彼は、新しく生まれたユダヤ人です。心が立ち返ると覆いを取り除かれるのです。この2週間で私達は それを望まない人達と何人 出会ったでしょう？

第一日目は、イエスの^{さんじょう}山上の教えを学びました。人々が喜んでいる時、イエスは泣かれました。主は、嘆き悲しみ始めました。

「ああ、エルサレム、エルサレム。預言者たちを殺し、自分に遣わされた人たちを石で打つ者、わたしは、めんどりがひなを翼の下にかばうように、あなたの子らを幾たび集めようとしたことか。それなのに、あなたがたはそれを好まなかった。見なさい。あなたがたの家は荒れ果てたままに残される。わたしはあなたがたに言います。『祝福あれ。主の御名によって来られる方に。』とあなたがたの言うときが来るまでは、あなたがたは決してわたしを見ることはできません。」

(ルカ 13:34-35)

ヘブル語では、何と言いますか？

【ア】〔ヘブル語〕

【ジ】 『祝福あれ。主の御名によって来られる方に。』

聖書は、私達に告げています。大患難時代の最後、イスラエル人は天を見上げ、

1 日目、彼らは主を呼び求め。2 日目、彼らは主を呼び求め。そして 3 日目、主が来て、彼らを上げられる。では皆さん、この地に手を伸ばして祈りましょう。

天のお父様。この地をあなたの御手に委ねます。国土ではありません。これは、すでにあなたのものです。この地は、国連のものではなく、欧州連合のものでもありません。イスラエル政府のものでもありません。これは、あなたの地です。しかし私達は、ここをあなたの御手に委ねます。主よ。今、私達はここに立ち、祈りをもって執りなす事で「異邦人がここを訪れ、あなたの御名を崇める」と言う、イザヤの預言が成就しています。私達は、イエシュア・ハ・メシアの御名をほめたたえます。私達は、イエスの御名をほめたたえます。また私達は、この地にいる魂のために祈ります。あなたの恵みにより、覆いを取り除かれますように。ユダヤ人達に、救いがもたらされますように。

主よ。この地で、何千、何万人というユダヤ人達が ユダヤのメシアを知りますように。

アブラハム、イサク、ヤコブの神は、全地の救いの神です。

私達は、この地をあなたの御手に委ねます。

イエスの御名によって。全ての神の民は言います。

アーメン！ God bless you!

このHappening Nowに参加された皆さんで、この番組について詳細を知りたい方は、私達のユーチューブチャンネルをご覧ください。「Real Life with Jack Hibbs」です。プロデューサーのステイブ、何か加える事はありますか？

【ステイブ】ウェブサイト

【ジ】もちろん！ 「Real Life with Jack Hibbs」 ウェブサイトに、より多くの説教があります。

イスラエルの地より、God bless you!

次回、またお会いしましょう。

メッセージ by Amir Tsarfati / Behold Israel : <http://beholdisrael.org/>

ビホールドイスラエル 日本語 YouTube チャンネル

<https://www.youtube.com/channel/UCLcuvC6Mr63AqwiiXDkwRVQ>

【写真出典一覧】

アルマゲドンの谷での、ジャック・ヒブズ牧師とアミールさん：動画より

イスラエルを旅した時の、マーク・トウェイン：PukiWikiIsrael

ナポレオン：ジャック＝ルイ・ダヴィッド画 Bonaparte Franchissant le Grand-Saint-Bernard 1801年製作 仏 マルメゾン城 リュエイユ＝マルメゾン蔵

ネタン・メレクの名の入った封印を発見！：“Archaeological discovery : Small seal mentioning King Josiah court official mentioned in Bible found in Israel” Christian Post.com Monday, April 01, 2019

C. S. ルイス：Wikipedia「C. S. ルイス」

津波の如く車を押し流すイランの大洪水 : Twitter Hananya Naftali “#Iranian president Rouhani urged Iranians to ‘put all your curses on Israel and U.S. Days later: Massive flash floods hit #Iran.’”
2019/04/01